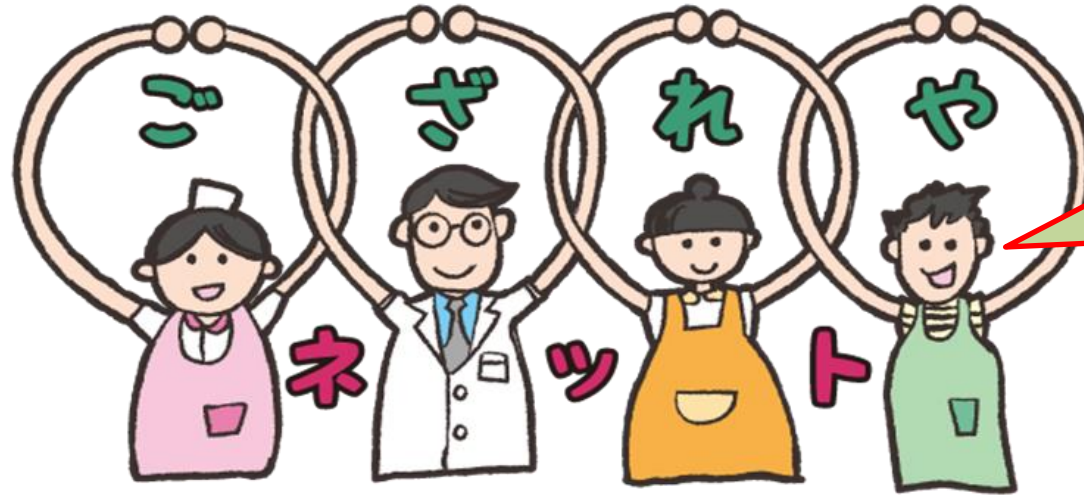


平成29年度 ござれやネット活動報告



平成24年
12月設立

北区医療と介護のささえあいネット(ござれやネット)

ござれやネット世話人・運営委員
新潟市地域包括支援センター上土地亀
社会福祉士 佐藤 政則

29年度活動の全体像をご紹介します！

世話人会

- 勉強会、総会などを企画、運営するコアメンバー会議
- 開業医2名、豊栄病院、北区社協、北区3包括
- 29年度は年間4回開催

運営委員会

- 地域の関係機関(19名)に依頼
- 29年5月に運営委員会を開催

総会・講演会

- ネットワークの方向性、目的を参加者と確認
- 29年6月に開催(概ね年1回開催)

ござれや元気塾・勉強会

- 北区で活動する医療・介護の専門職による講義
- 29年度は元気塾を5回、勉強会を1回開催

公式HP開設

- 専門職、市民に、在宅医療およびござれやネットの活動を広く知ってもらうため、29年3月に開設

総会・講演会（29年6月3日）

78名参加

テーマ：「口から食べる喜びを支える」

◎講演1：摂食嚥下障害の病態～VE、VF検査所見を中心に～

（新潟リハビリテーション病院 歯科 今井 信行 先生）



◎講演2：口から食べる喜びを支える

他職種でつなぐ包括的スキル～KTBCの活用～

（NPO法人口から食べる幸せを守る会アドバイザー 金 志純 先生）

今井先生の講演では、VE、VFの画像を実際に見るといふ貴重な経験ができ、知識を深めることができました。

金先生の口から食べる喜びを支え、活力を与える取組みに、強く心を打たれました。多くの現場で実践していただきたい内容でした。



ござれや元気塾①

88名参加

共催：北区在宅医療・介護連携ステーション北

【第4回】5月24日(水)



①いぬかい耳鼻科クリニック 犬飼院長 「めまいの診断と治療」

②新潟リハビリテーション病院 佐藤言語聴覚士

「摂食嚥下リハの実際と嚥下評価入院」



③にいざき調剤薬局 相田薬剤師

「お薬の一包化について」



一包化の
仕組みや
費用が良く
分かりまし
た。

専門職の嚥下評価や
リハビリがとても効果
的であることを知りま
した。

専門医の先生から話
しを聞いて、とても勉
強になりました。

めまいの原因によっ
て、治療方法が違ふこ
とを理解しました。

ござれや元気塾②

73名参加

共催：北区在宅医療・介護連携ステーション北

【第5回】7月21日(金)

- ①樋口歯科医院 樋口院長 「戦わずして勝つ口腔ケア」
- ②南浜病院 大澤PSW 「精神科ワーカーの働き」
- ③ココカラファイン調剤薬局豊栄店 倉島薬剤師
「薬の効果はいつまで続くの？」



薬の効き方・時間の違いが良くわかりました。

できるが増えると「したい」が増えていくという言葉が心に響きました。

歯の重要性について、改めて理解を深めることができました。

さっそく歯ブラシを交換したいと思います。

ござれや元気塾③

96名参加

共催：北区在宅医療・介護連携ステーション北

【第6回】9月20日(水)

① 小黒医院 小黒院長 「警察医として在宅での検死」

② 新潟市消防局 救急課 伊藤課長補佐
「救急医療を取り巻く最近の情勢について」

③ にいがた調剤薬局豊栄店 阿部薬剤師
「外用薬について」



検死について日常的に知り得ないことなので、とても興味深かったです。



命に関わる内容が多く、考えさせられることが多くありました。



今後の救急対応について、良く見極める必要があると感じました。



ござれや元気塾④

79名参加

共催：北区在宅医療・介護連携ステーション北

【第7回】11月22日(水)



①豊栄病院 消化器内科 小林先生 「胃瘻について」

②北区健康福祉課健康増進係 係長 木村保健師

「北区もの忘れ検診について」

③共栄堂薬局松浜店 貝沼薬剤師

「麻薬は魔薬？」



今まで麻薬というだけで構えてしまいましたが、そうでないことに気付かされました。

もの忘れ検診をこれからどんどん進めていってほしいです。

胃瘻造設の動画を見ることができ、貴重な経験になりました。とてもわかりやすかったです。

胃瘻について、間違ったイメージを持っていましたが、講義を聞いて正しい知識を得ることができました。

ござれや元気塾⑤

89名参加

共催：北区在宅医療・介護連携ステーション北

【第8回】3月8日(木)



①新潟医療福祉大学 言語聴覚学科教授 今村先生

「認知症の介護について」

認知症についての内容がとても良かったです。今後も継続して行なっていただきたいです。

②デイサービスはやどおり 中川作業療法士

「認知症の方とともにある介護とは」

③早通調剤薬局 庭山薬剤師

「お薬のカタチについて」



飲みにくい錠剤についての対処方法など、興味深い話を聞くことができました。

自分らしくいられるようにするデイサービスの取り組みに心を打たれました。

介護者に対しての傾聴は困りごと聴くだけではないことに気付かされました。

勉強会(30年2月23日)

64名参加

テーマ:「高齢者の排尿ケアの学び」

「高齢者の下部尿路症状と評価

および排尿ケア・リハビリテーション」

新潟医療福祉大学

医療技術学部 作業療法学科 教授 今西 里佳 先生



排尿日誌を作成することで、排尿・失禁パターン、失禁のタイプ、1回尿量、最大尿量、水分摂取量が把握でき、下部尿路機能障害への適切なアプローチが行えることを学びました。多くの現場で実践していただきたい内容でした。



運営委員会の開催(29年5月30日)



◎目的:

北区で活動している医療、介護の関係機関に運営に参加してもらい、多職種による意見交換を重ね、ともにネットワークの強化を図る体制を作る。

◎参加機関(世話人メンバーの他、11機関)

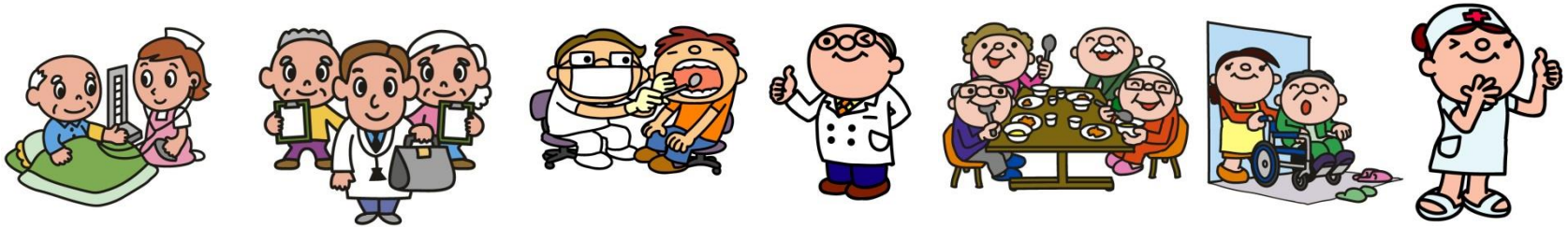
顧問(北区4病院長)、監査、歯科診療所、栄養士会、訪看、薬剤師、病院、居宅ケアマネ、特養、老健など…

ござれやネット公式HPの開設 (29年3月～)

- ①在宅医療・「ござれやネット」のことを、市民や専門職に広く知ってもらおう
- ②在宅医療や「ござれやネット」の活動に関する情報を共有



これからのこと…



29年度も、勉強会・元気塾などを通して

◎基本の知識を学ぶこと

◎自分たちの職種の専門性、対応力を向上すること

◎他の専門職の強みを知ること

◎さらに、他職種とつながることで、ケアの質を高めること

◎他地域での先進事例から学ぶこと

などの大切さを、みなさんと共有することができました。

「ござれやネット」では、30年度もこうした機会を作っていきたいと思えます。今後もぜひご参加ください！